

# しぜん

No.76

令和3年(2021年)11月1日発行

回覧

図1

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境コラム

## SDGs について

最近いろいろなところで、図1のカラーフルなロゴをよく見かけられると思います。これはSDGs(持続可能な開発目標)で、2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに達成すべき国際社会全体の17の目標(ゴール)です。また、この目標(ゴール)は、「誰一人残さない」ことを理念とし、「誰一人取り残さない」ことを理念とし、持続可能で、多様性と包摂性のある社会の実現をめざすこととされています。

当会は「環境保全市民会議」という会名が示すように、「環境・社会・経済」の一体となるSDGsの目標の3つの側面の内、環境面に重点を置いた活動をしています。主な活動としては、ゴール14、15と関連するクリーンウオーキングやゴール7、13と関連したことを学ぶ研修会等の行事を開催しています。

近年、地球温暖化による気候変動やコロナウイルス感染拡大など、新たな社会不安要因も増えてきています。「誰一人取り残さない、多様で、包容力ある持続可能な社会」を実現するためには、当会の活動だけでは不十分であり、ひとりでも多くの方が、この目標を達成するため、日々できることに取り組んで行く必要があります。以下に記載しますのは、今年度の重点行事の環境セミナーです。この機会に多くの方にこのセミナーを聴講いただき、日々の暮らしの中でできることを考えるきっかけにしていただければ幸いです。

## ウィズ・アフター・ポストコロナ時代を生きる 持続可能な伊賀創生とSDGs

令和3年度環境セミナー



**日時** 令和3年12月11日(土) 13:30~15:20(受付:13:00~)

**場所** ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室(伊賀市上野丸之内500番地)

**講師** 三重大学副学長(環境・SDGs) <sup>ウ</sup> <sup>ケイシヨク</sup> 朴 恵淑さん

- 募集人数/50人程度
- 申込方法/電話で以下の連絡先に申込みをお願いします。  
(月~金曜日の9時から17時)
- 申込期間/令和3年11月5日(金)~19日(金)
- 連絡先/事務局 伊賀市役所 環境政策課 ☎22-9624

# 令和3年度の活動方針

今年4月、菅首相が、集中豪雨や森林火災など世界各地で異常気象が発生しており、地球温暖化対策がまったなしの状態であり、2050年にカーボンニュートラルを確実に目指すため、2030年度の温室効果ガス排出目標値を、2013年度比26%削減から46%削減に引き上げることを発表しました。

また、昨年度の当会の活動は、コロナウィルス感染拡大防止のため、なかなか思うように開催することはできませんでしたが、そのような中、幸運にも講演を依頼していた、三重大学の立花先生から、コロナ後の環境保全の課題についてお話しいただき、それを「しぜん」の記事として、広く市民のみならず、情報発信を行いました。これまでどおりの大量消費、大量廃棄の社会ではなく、「グリーンリカバリー」という考えに基づいて、脱炭素、循環型の社会を目指していかねばならないということを学ぶことが出来ました。

そのため、今年度は、菅首相や立花先生の言葉をふまえ、まず、会員一人一人が、気候変動の現状を知り、その内容の啓発に努めることで、多くの市民の方に温室効果ガスの削減に向けた取り組みの必要性を認識してもらうことを中心に活動をしていきます。

また、従来から取り組んでいます、地域の自然保護活動に関する事業、特に策定から14年以上が経過している「伊賀のレッドデータブック」に係る現状把握のための調査や、その他環境問題に係る学習会なども実施していきます。

このようなことが実現できるためにも、次の点を中心に活動を推進してまいります。

- ①「環境ウォッチング」「環境学習会」「自然調査委員会」などによる伊賀市内の環境に関わる調査研究
- ②「環境ツアー」「目で見る環境講座」などの視察
- ③希少生物ならびに生息環境の調査や保護(ヒオトープの整備等)
- ④ポイ捨て防止等の環境保全に関する啓発
- ⑤伊賀市環境保全啓発ポスターに市民会議会長賞として表彰
- ⑥「クリーンウォーキング」の実施
- ⑦伊賀のレッドデータブック改訂検討及び三重県レッドデータブック調査への協力
- ⑧会報「しぜん」や市広報を利用した情報発信(年2回)
- ⑨その他

## 環境レポート

### 不法投棄について

当会では、例年2回ほどクリーンウォーキングを開催しています。令和元年には、海ごみの現状確認も兼ね、鳥羽市答志島でもクリーンウォーキングを実施しました。しかしながらここ2年ほどは、コロナウィルス感染拡大のため、計画どおりの活動が出来ない状況です。そこで、今回は、伊賀市の担当の方に、ごみの不法投棄の状況や対策方法、取り組みなどをお聞きし、その内容をこの紙面を通じて多くの方に知っていただき、一人でも多くの方に、まちをきれいにする行動をとっていただきたいと思います。それでは、以下に、担当の方にお聞きした内容を記載します。

**Q** ここ5年間の不法投棄ごみの回収量の推移はどのようですか。

表1

年度	kg
2016	12,005
2017	11,430
2018	10,055
2019	10,401
2020	7,191

**A** ここ5年間は減少傾向になっています。(詳細は表1のとおりです。)

**Q** 不法投棄されないためにはどうすれば良いですか。

**A** 草を刈って土地をきれいにしておくことやフェンスやロープなどで囲むことで容易に立入られないようにしておくことが重要です。また、定期的な見回りをすることも有効です。

機として、国内におけるプラスチックの資源循環を促進する重要性が高まっていることを受け、プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律が2021年6月に成立し、次年度から、新たなプラスチック資源循環等の取組みが始まります。今後、国の動向等詳細がわかりましたら、広報等啓発に努めたいと思います。

**Q** 不法投棄を見つけた場合はどうしたら良いですか。

**A** 不法投棄の行為者がわからない場合は、土地の所有者や管理者が廃棄物の撤去を行うこととなります。危険を伴うこともあるため、ひとりで対応せず、まず、警察署(交番駐在所)へ通報して下さい。

産業廃棄物は県、一般廃棄物は市へ連絡。道路や河川、公園へ捨てられている場合は、それぞれの管理者へ連絡して下さい。(連絡先詳細は表2のとおりです。)

**Q** 最後に、今後のごみにかかる法改正等の動向も含め、一言お願いします。

**A** 海洋プラスチックごみ問題、気候変動問題等への対応を契

**Q** どのような場所が多いですか。

**A** 人目につかない山林、荒廃農地や空き地など、いずれも管理がしっかりと行われていない土地で、車が停めやすい場所が狙われやすいです。

**A** 冷蔵庫やテレビなどの家電類やタイヤ、名阪国道のインター付近ではペットボトル類が多いです。



表2

	問合せ先	電話番号	
産業廃棄物	県廃棄物ダイヤル110番	0120-538-184	
一般廃棄物	上野支所管内	さくらリサイクルセンター	0595-20-9272
	伊賀支所管内	伊賀支所振興課	0595-45-9111
	島ヶ原支所管内	島ヶ原支所振興課	0595-59-2053
	阿山支所管内	阿山支所振興課	0595-43-1543
	大山田支所管内	大山田支所振興課	0595-47-1150
青山支所管内	青山支所振興課	0595-52-1112	

## 伊賀市の環境保全に係る標語募集

「緑豊かな山々や清く澄んだ川」など、未来に引き継ぐ市の環境をテーマに標語を募集します。みなさんの素晴らしい作品をお待ちしています。

- 題材/未来に引き継ぎたい伊賀の環境やその保全のための取り組みについて
- 応募規定/応募作品は、自作未発表のもので、お一人3点までとします。また、応募作品の著作権は主催者に帰属するものとします。
- 応募方法/A4かハガキサイズの紙1枚に3作品までご記入いただき、お名前、ご住所、電話番号を明記して環境保全市民会議事務局(伊賀市環境政策課内)までお届けください。郵送やFAXでも直接持参でも結構です。(ご連絡いただきましたら、FAX又はEメールで応募様式を送付することも可能です。)

- 表彰/特選1点、入選数点を選びます。(表彰者には、副賞をお渡しします。)
- 発表/次号の「しぜん」で発表します。
- 作品提出/令和3年12月17日(金)しめ切り(消印有効)
- その他/応募者お一人につき、参加賞を1つお渡しします。(何点お出しただいてもお一人様1つです)また、応募いただいた作品は、返却いたしません。環境保全市民会議の活動の中で、市民の方々にご覧いただけます。

## 市民会議では、今後、次の行事を予定しています。

環境ウォッチング	【第1回】R4年1月中・下旬 内容：バードウォッチング 場所：未定
環境セミナー	【第2回】R4年2月5日(土)10:00~(受付9:30~) 内容：紙すき講座 場所：伊賀市環境センター体験研修室

詳細が決まりましたら、改めて募集させていただきますので、ぜひご参加ください。また、日程については(下記含む)予定であり、変更する場合がありますのでご了承ください。

\*\*\*\*\*

- クリーンウォーキング** R3年12月4日(土) 午前9:00~(1時間程度)  
場所：阿山支所管内(道の駅あやま周辺)を予定
- R4年 3月5日(土) 午前9:00~(1時間程度)  
場所：久米川周辺



集合場所など詳細は事務局までお問い合わせください。多くの皆様のご協力をお願いします。

コラム

エコな小学校「こんにちは」

給食の食べ残し最少  
西柘植小学校

昨年の四月から、市内の子どもの人数の多い小学校を除き、ほとんどの小学校の給食が、旧府中小学校の跡地に新しくできた「いがっこ給食センター」元「気」で調理されて、各小学校に配達する方式に変わりました。



かつた時には、全校の子がランチルームに集まって食べていたそうです。

西柘植小学校では、伊賀市内の栄養職員さんと協力して、生活科や総合的な学習、学級活動の時間に食育を行っていて、食品が体を大きくし健康に生活をするために必要であることを、学年の発達段階に応じてきっちり指導されています。また、以前は、そ

この給食センターを利用している小学校の中で、西柘植小学校が五月・六月の給食の食べ残しが二月連続で一番少なかったという報告があったそうです。食べ残しのことを給食残渣きしょくざんざと言います。そして、給食センターに戻ってきた食べ残しの重さを配送した量で割ったものを残渣率ざんざりつといい、その数値が低いほうが残さずしっかりと食べているということになります。

給食の食べ残しが少なかった西柘植小学校では、一年生と二年生がランチルームで、それ以外の学年は教室で食べています。新型コロナウイルスの蔓延まんえんがな

それぞれの学校で、大きな調理道具を使って一生懸命に調理している調理員さんの姿が見えましたが、それもできなくなりました。そのため、給食にかかわる人たちの努力についても以前に増して、意識して、感謝して食べることを大切にしているそうです。

子どもたちは食べ物を大切にし、時間がかかっても残さないで食べようという雰囲気教室に漂っているように感じます。その結果、給食を残さずしっかりと食べるという結果につながっているのでしょうね。西柘植小学校みなさん、これからも、しっかりと食べて丈夫な体を作ってくださいね。

会員を募集  
しています!

この地球上に生息する動植物は、それぞれが支えあつて生きていますが、その環境は近年著しく悪化しています。「伊賀市環境保全市民会議」は、環境学習会や環境ツアーを通じて、これらの直面する環境問題や現状を再認識し、また、様々な活動を通して「自然環境を大切にする心」の輪をひろげていこうという市民団体です。

いろいろな事業のうち、ご自分にあったものにご参加いただければ結構ですので、どうぞお気軽に事務局へお問い合わせせお申し込みください。

あなたのご参加をお待ちしています。お問い合わせは…

伊賀市環境保全市民会議事務局

伊賀市人権生活環境部環境政策課内

〒518-8501 伊賀市四十九町3184番地 TEL 22-9624 FAX 22-9641

※本誌バックナンバーが若干残っています。ご希望の方はご来庁くださるが、84円切手を貼った返信用封筒を同封のうえ、事務局までお送り下さい。